

客船「飛鳥Ⅲ」が東北地方で初めての寄港地として大船渡港へ入港します

令和7年7月2日に就航した新造船「飛鳥Ⅲ」が、同年8月3日（日）に東北地方で初めての寄港地として大船渡港に入港します。これに合わせて、次のとおり歓迎イベントなどを開催します。

1 日 時

令和7年8月3日（日） 午前7時入港、午後5時出港

2 場 所

県営野々田ふ頭（大船渡町字野々田6-20）

3 寄港受入、歓迎行事等実施主体

大船渡市、大船渡港振興協会

4 当市初寄港に係る主な歓迎対応

(1) 大型さんま船3隻による客船歓迎誘導（午前6時頃～）

客船「飛鳥Ⅲ」の入港に合わせて、大型さんま船3隻が湾内から野々田ふ頭まで先導し、歓迎ムードを演出します。

(2) 入港歓迎セレモニー（午前9時～）

客船「飛鳥Ⅲ」の初寄港を祝して

- ・達増拓也岩手県知事による挨拶と記念品贈呈
 - ・市章や飛鳥のブランドロゴを用いた記念盾贈呈
 - ・客船と同じ「飛鳥」の名を持つ陸前高田市在住の画家、田崎飛鳥さんから飛鳥Ⅲ絵画の寄贈
- などを行います。

※ 田崎飛鳥さんは、生まれつき障がいがありますが、「色は聴こえてくる」と語る独自の感性を持ち、鮮やかな色彩と大胆な構図で、多くの人々の心を動かす作品を描く画家です。

(3) 「山林火災お見舞いの会（船内見学、昼食会）」の実施（午前11時～）

客船「飛鳥Ⅲ」を運航する郵船クルーズ株式会社の御厚意により、令和7年大船渡市大規模林野火災による被災者を対象とした船内見学会及び昼食会が実施されます。

【船内見学会の取材申込方法】

船内見学等の様子について取材を希望する報道機関は、別紙「取材申込書」を令和7年7月30日（水）正午までに提出ください。

5 その他

入港当日にふ頭にお越しいただいた一般の皆様にも、特別なお土産品及び歓迎用の手旗を無料で配布します。（予定配布数に達し次第、終了とします。

1 歓迎行事

時間	内容	摘要
接岸前	大型さんま船(3隻)による客船歓迎誘導	鎌田水産(株)協力
	御祝い	
	ゆるキャラ出迎え(おおふなトン、秋刀魚武士)	
7:00	野々田ふ頭接岸 大船渡東高校 太鼓演奏	
7:30 ~ 16:30	ふ頭での乗船客対応開始 ・観光案内所開設 ・物産販売 ・日本酒試飲コーナー ・タクシー予約受付	
9:00 ~ 9:20	入港歓迎セレモニー ・歓迎あいさつ(大船渡市長、岩手県知事、) ・花束贈呈 ・記念特産品、記念盾、大漁旗贈呈 ・おおふなと特別観光大使委嘱状交付 ・傭船者あいさつ ・記念撮影 ほか	
11:00	海産物ふるまいコーナー	
16:00	出港セレモニー 五葉山火縄銃鉄砲隊演武	
16:30	前田こども鹿踊り	
17:00	出港 ・大漁旗振り、黄色いハンカチによる見送り ・ゆるキャラ出演(おおふなトン、秋刀魚武士)	

2 会場図

別紙のとおり

3 乗船客へのお土産品

飛鳥Ⅲの東北初寄港を記念した特別パッケージ(かもめの玉子ミニ2個入り)のお土産品を贈呈する。



4 被災者支援

郵船クルーズ社の御厚意により、令和7年大船渡市大規模林野火災による被災者を主な対象者とした「山林火災お見舞いの会」を実施する。概要については、次のとおり。

時 間	内 容	備 考
11：00	船内見学開始	参加者は岸壁集合
12：00	船内での昼食	
13：00	解散	

5 客船概要

今回寄港する「飛鳥Ⅲ」は、令和7年7月20日に就航を開始する郵船クルーズ社の新造船である。

概要については、次のとおり。



提供：郵船クルーズ株式会社

- (1) 運航
郵船クルーズ株式会社
- (2) 船籍港
横浜
- (3) 全長
230メートル
- (4) 全幅
29.8メートル
- (5) 総トン数
52,200トン
- (6) 航海速力
最高20ノット
- (7) 乗客数
795名

- (8) 乗組員数
475 名
- (9) 乗室数
385 室（全室海側バルコニー付き）

6 クルーズ概要

「Yokohama Debut Cruise 大船渡」における寄港地として、本市へ寄港するもの。就航後、3本目のツアーに当たり、全5日間の行程で実施される。乗船客数約350名。

月日	曜日	発着スケジュール	入港	出港
8月1日	金	横浜		17:00
8月2日	土	クルージング	—	—
8月3日	日	大船渡	7:00	17:00
8月4日	月	横浜(花火観覧)	16:00	停泊
8月5日	火	横浜	9:00 下船	

7 その他

来賓を始めとする来場者に向けた熱中症対策として、日よけテントの設置や使い捨て冷却タオルの無料配布を予定しています。